

# 千葉大 - 東工大

## オリエンテーリング大会要項 2

本大会トレインは、**2013**年度日本学生オリエンテーリング選手権大会ミドルディスタンス、リレー競技部門（以下インカレミドル・リレーという）で使用するトレインと隣接しています。

※ インカレミドル・リレーに関する詳しい情報は、インカレ要項をご覧ください。 <http://www.orienteering.com/~ic2013/>

- 開催日 **2013年11月17日（日）**  
（雨天決行 荒天中止）
- 主催 千葉大学オリエンテーリング部  
東京工業大学オリエンテーリング部
- 共催 日本学生オリエンテーリング連盟
- 後援 関東学生オリエンテーリング連盟  
栃木県オリエンテーリング協会  
矢板市  
矢板市教育委員会
- 開催地 栃木県矢板市
- 会場 矢板市立泉小学校
- 役員
 

実行委員長	山本信彰	千葉大学 2011 年度入学
運営責任者	後藤 建	千葉大学 2011 年度入学
競技責任者	古林 琢	東京工業大学 2011 年度入学
渉外責任者	木所佑斗	東京工業大学 2012 年度入学
大会コントローラー	池 陽平	北海道大学 2005 年度卒業



## 競技情報

### ○ 競技形式

個人によるポイントオリエンテーリング ミドルディスタンス競技部門  
EMIT 社製電子パンチングシステム使用

### ○ 地図

栃木県矢板市 『矢板山田～ほたるの里～』

作成：日本学生オリエンテーリング連盟

調査：YMOE 社 2013 年リメイク

縮尺 1:10000 等高線間隔 5m 走行可能度 4 段階表示

旧図：『矢板』北側エリア(1990 年第 12 回朝日オリエンテーリング大会使用)

### ○ テレインプロフィール

高原山の裾野に広がる大きな意味での一番東側の枝尾根先端部にあたります。2013 年度春インカレのエリアは南側に隣接しています。傾斜度は急だが比高はそれほど高くないという典型的な栃木テレインの様相をもっています。昨今林業整備が満足に行われなことから、沢底や斜面の下部ではかなり前地図より植生が悪くなっていますが、尾根の上部が通行できないことはまずありません。先日の「毘沙門山」と同様、ヤブや倒木をモノともしない的確な地図読みと方向決定能力が問われるコースが提供されることでしょう。

＜文責：日本学生オリエンテーリング連盟副会長 山川克則＞

### ○ クラス

		男性		女性		参加条件
		クラス	優勝設定時間(分)	クラス	優勝設定時間(分)	
事前申込	上級者	M21A	50	W21A	50	無制限
		M21AS	40	W21AS	40	
		M21ASS	30	W21ASS	30	
		M35A	40	W35A	40	35 歳以上
		M50A	30	W50A	30	50 歳以上
		M60A	30	W60A	30	60 歳以上
		M70A	30	M70A	30	70 歳以上
		M20A	40	W20A	40	20 歳以下
	中級者	M18A	40	W18A	40	高校生以下
		M15	30	W15	30	中学生以下
	※初心者	MB	30	WB	30	無制限
		N(個人) (男女共通)				
	G(グループ) (男女共通)					
選考	北信越 Ms	35~40	北信越 Ws	35~40	北信越学連 加盟登録 4 年以内	
上級者	北信越 MsC	35~40	北信越 WsC	35~40	無制限	
当日申込	上級者	OA(男女共通)				無制限
		OAS(男女共通)				
		OASS(男女共通)				
	中級者	OB(男女共通)				
		ON(個人) (男女共通)				
※初心者	OG(グループ) (男女共通)					

## ○クラスに関する諸注意

- ・年齢は2014年3月31日時点のものとしします。
- ・運営の都合上、競技に関する情報の変更や、クラスの変更・分割・統合を予告なく行う場合がございます。
- ・男性クラスへの女性の出走は可能です。逆に、女性クラスへの男性の出走は原則として認めません。
- ・北信越 Ms/Ws クラスへの参加条件を持たない方で該当クラスへの出走を希望される方は北信越 MsC/WsC クラスへお申し込みください。選考レース参加者と時間を空けた上での出走とさせていただきます。

※初心者・年少者の方はもっとも難易度が低く距離も短い N/G, ON/OG クラスに出走してください。N/ON クラスは初心者用、G/OG クラスはそのグループクラスです。なお、N/G, ON/OG クラスは同一コースとなります。

※小学生以下の方だけで N/G, ON/OG クラスに出走を希望される場合は、当日、保護者の方の同意書(要印鑑とサイン)を提出していただきます。(G/OG クラスについては18歳以上の方の同伴がある場合には不要です。)

※当日、初心者の方を対象とした競技説明等を会場にて行います。初めての方も安心してご参加ください。

## 交 通

### ○ 電車

- ・JR 東北本線「矢板」駅より約4km、徒歩約1時間。
- ・矢板駅からのテープ誘導は設置いたしません。ご了承ください。
- ・本大会は競技地区の都合上、最寄り駅から会場までが遠く、公共交通機関を利用したのアクセスが大変不便になっております。大会バスの利用をおすすめいたします。

「参考」

上野	→	矢板
5:46	→	8:08
6:26	→	8:50
6:59	→	9:15

※ダイヤ改正により発車時刻、到着時刻が変更となる場合がございます。公共交通機関をご利用の際は最新の時刻表をご確認ください。

### ○ 大会バス

- ・矢板駅⇄会場の直行バスをピストン輸送で運行いたします。約30分おきに出発する予定ですが、当日の交通状況により前後いたしますことをご了承ください。
- ・料金は往復500円です。参加者の都合により、片道のみのご利用となった場合も返金は致しません。予めご了承ください。
- ・大会バスの申し込みはエントリーの締め切りと同時に締め切ります。
- ・大会バスは現在2便(大型バス2台をピストン輸送)の運行を予定しておりますが、申し込みの状況によって一部追加、廃止される可能性があります。
- ・復路のバスは表彰式が終わり次第順次出発する予定です。

「予定」

	矢板駅		会場
往路	9:00	→	9:15
	9:30	→	9:45
復路	15:15頃～	←	15:00頃～

## ○ 自動車

- ・東北自動車道「矢板」ICから県道30号線を経由(会場まで10km、20分程度)
- ・駐車場は会場の泉小学校に50台程度、矢板市役所に10台程度(会場まで徒歩約40分)を予定しております。
- ・それ以外の駐車場については現在交渉中です。
- ・希望者多数の場合には抽選となる場合がございます。ご了承ください。
- ・抽選に漏れた場合は、大会バスや公共交通機関をご利用ください。抽選漏れの場合に大会バスのご利用を希望される方は申込時に「バス輸送」の欄で「第2希望」をお選びください。その際のバス料金の払い込み方法については抽選漏れの連絡時に同時にお知らせいたします。

## ※立ち入り禁止区域および徒歩又は自動車で会場までお越しの場合の注意点

- ・本大会に参加を予定している者は、大会終了まで下図の競技エリアへのオリエンテーリングを目的とする立ち入りを禁止します。また、**インカレミドル・リレーが終了するまで競技エリアに隣接するインカレトレインへの立ち入りも禁止となります。ご注意ください。**
- ・矢板ICをご利用の場合、県道30号線(下図赤線)を通り、会場までお越し下さい。矢板駅等から徒歩でお越しの場合も同様に県道30号線を通して会場までお越し下さい。また、**国道4号線を通過する際、道を外れて、競技エリアおよびインカレトレインへ侵入することを禁止します。会場へのご来場時においては、中交差点以北で特にご注意ください。**



## 参 加 費

	クラス	参加費	Eカードレンタル	バス輸送	プログラム郵送	成績表郵送
事前 申込	M18A,W18A, M15,W15	1500 円	200 円	500 円	200 円	200 円
	N/G	800 円				
	それ以外	2500 円				
矢板 市民	全て	無料				
当日 参加	OA,OAS, OASS,OB	3200 円				
	ON/OG	1000 円				

※当日参加のEカードレンタル代は参加費に含まれています。

- ・貸出用コンパスを用意いたします。なお、貸出時に保証金として 2000 円をお預かりいたしますのでご了承ください。（コンパス返却時にお返しいたします。）
- ・矢板市在住の方は本大会のお好きなクラスに無料でご招待いたします。備考欄にその旨をお書きください。
- ・N/G, ON/OG クラスも E カードを使用します。G/OG クラスは 1 グループにつき E カードを 1 枚使用します。
- ・G/OG クラスの参加費は 1 人につき 800 円となります。
- ・当日参加の場合、マイ E カードでの出走はできません。レンタル E カードでの出走となりますのでご了承ください。
- ・日本学連の賛助会員の方には当日、大会グッズをプレゼントいたします。

## エントリー方法

### ○ 申込締切日・払込締切日参加費

**10 月 25 日 (金)** (会場申込を除く)

- ・郵送申込の締切日は当日消印有効・払込完了日とし、メール申込の締切日は当日送信有効・払込完了日とします。
- ・いかなる理由があろうとも（大会中止を含む）、参加費等の返金は致しませんのでご了承ください。
- ・大会中止の場合、後日地図を郵送いたします。

### ○ 申込方法

#### 【郵送申込】

最終ページにある申込用紙を印刷し、必要事項をご記入の上、以下の宛先にご郵送ください。複数の参加申込書を同封して郵送していただくことができます。

〒343-0015 埼玉県越谷市花田 5-8-7 山本 信彰 行

### 【メール申込】

大会ホームページ掲載のエントリーシートに必要な事項をご記入の上、下記までメールをお送りください。

- ・大会公式ホームページアドレス：<http://chibaolc-tokyotecholt.blogspot.jp/>
- ・申込用アドレス：chiba.touko.entry■gmail.com 後藤 建（■→@としてください。）

※メールの件名は「【エントリー】申込者氏名(クラブ名)」としてください。

※団体申込の場合はメール申込をご利用ください。

### 【会場申込】

- ・以下の大会会場にて申込受付を行います。

10月5-6日 名相大会、10月13日 インカレロング、11月4日 全日本ミドル

### ○ 参加費のお支払い方法

郵送申込、メール申込につきましては下記の口座にお振込みください。

#### ・ゆうちょ銀行から振り込む場合

口座記号番号：00210-3-101744

加入者名：ヤマモト ノブアキ

#### ・他行から振り込む場合

店名：〇二九(ゼロニキュウ)支店 店番：029

当座預金 口座番号：0101744

※送金の際、名義人は必ず申込代表者と同一にしてください。

※郵送申込、メール申込に関しては「参加費の支払い」と「申込用紙の送付」の両方をもってお申込の完了となります。いずれかが申込期限を過ぎてしまった場合は原則としてお申込を受付けられませんので、ご注意ください。

※郵送申込、メール申込に関して、領収書は各銀行口座より発行される振込票をもってかえさせていただきます。

### ○ プログラム・成績表

- ・プログラムは大会公式 ホームページにて開催日の一週間前までに公開する予定です。

- ・成績表は大会終了後、大会公式 ホームページにて公開します。

・プログラム、または成績表の郵送をご希望される方は、申込用紙の所定欄にご記入をお願いします。

※それぞれ別途 200 円の郵送料がかかります。

## 全体の注意事項

- ・出走者は長袖・長ズボンの着用をお願いします。

・事前申込の方は、主催者によりスポーツ傷害保険に加入いたしますが、各自事故等にはくれぐれもご注意ください。

・競技中の参加者の事故等については、大会運営者では責任を負いかねます。それに関わる補償等についても競技者自身が行ってください。

- ・レンタルEカードを紛失・破損された場合は、実費をお支払いいただきます。

・不測の事態により大会の開催を中止とする場合は、本大会公式サイト等にてお知らせいたします。

### 【お問い合わせ先】

ご不明な点・質問などがございましたら、下記の連絡先までご連絡ください。

大会全般に関する質問：chiba.touko.orien■gmail.com 山本信彰（■→@としてください。）

申し込みに関する質問：chiba.touko.entry■gmail.com 後藤 建（■→@としてください。）

件名は「問い合わせ」としてください。

大会公式ホームページアドレス：<http://chibaolc-tokyotecholt.blogspot.jp/>

本大会競技エリアを含む旧図は、[インカレミドル・リレーHP](#)にて公開されています。

<http://www.orienteing.com/~ic2013/>をご確認ください。

## 寄 稿（再掲）

### 【日本学連が進める新しい大会の形】

オリエンテーリングは、他のスポーツにはないユニークな特徴として、大会に参加する側、大会を主催する側その両方を担うことがあります。大会を開くことによって得られるプロジェクト力はクラブの運営や継続にとっても大きな要素であり、育成の要であるとも言えるスポーツです。つまり大会を開いてこそ一人前のクラブであると見られてきました。

しかし、IT化が進むに従い、地図精度も大会運営も高度化し、大会の立案から地元渉外、地図作成、大会にむけての組織化、これら全てを担うことが極めて高いハードルになりつつあります。かつて大会開催を続けてきたクラブも開催を躊躇するようになってきました。現状よほどの活動力のあるところだけが大会開催を続けている状態です。しかし、

1. 大会を開催すること
2. 地図を作成すること
3. 地図の著作権を持ち地元渉外に責任をもつこと

これらは別々であっても良いのです。元々オリエンテーリングの本場北欧では、この考え方は昔からあるもので、30年前の初遠征でそのスタイルに接した筆者が日本でもこの考え方が一般的に浸透すれば、今ハードルになっていることをブレークスルー（突破）できるのではないかと、そう考えたところから始まります。それに日本学生オリエンテーリング連盟（以下：日本学連）が、インカレ開催を通して長年蓄積した資産の有効活用という議論を刷りあわせて、この制度が始まりました。

地図作成の大きな負担なしに大会が開催できる道が開け、初年度3つのクラブが名乗りあげてくれました。早大OCはこれをステップに来年は大会の自前開催を目指しているとのことですが、それこそがこのプログラムの育成ビジョンでもあります。千葉大・東工大は長らく山での自前の大会開催を諦めていましたが、新たな一歩を踏み出すコミットをしてくれました。かつて強豪校であった頃の先輩方もきっと目を細めて見守ってくれていることでしょう。

日本学連としては、資産を有効に活用していくためにもこのプログラムをさらに推進していきたいと考えています。関東に限らず、大会開催を諦めてしまったところは新たな一歩の踏み台としてこの制度が活用されることを願っています。

<文責：日本学生オリエンテーリング連盟副会長 山川克則>

## 千葉大・東工大オリエンテーリング大会 申込用紙(郵送用)

フリガナ 氏名		生年月日	
年齢(2014年3月31日時点での年齢)		性別	男・女
住所	〒		
電話番号			
メールアドレス			
大会参加クラス		所属	
Eカードレンタル (200円)	要・不要	マイEカード番号	
バス輸送 (500円)	第1希望・第2希望・ 希望しない	駐車場の利用	台
プログラム郵送 (200円)	要・不要	成績表郵送 (200円)	要・不要
参加費合計			円
備考			